

令和4年度

経営状況報告

やぶパートナーズ株式会社

第10期事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

■事業概要

当社は、第8期に漸く債務超過の状況から脱しましたが、依然として繰越損失を抱えており早期解消が喫緊の課題となっております。

今年度は、新型コロナ蔓延の収束を見込み種々の売上増加策を講じましたが、棚田米の販売不振やコロナ禍で休止が相次いだ豊中市桜塚商店街に設置したアンテナショップ「やぶや」は客足が戻らず令和5年3月14日を以って5年半の営業を終了する等厳しい状況が続きました。

さらに、浅草の「まるごとにつぼん」は運営主体、展示形態が変わったこともあって販売が伸び悩み、費用対効果に課題が生じたことから今年度で撤退する決断をいたしました。

しかしながら、東京都心におけるアンテナショップ効果は、市内事業者の通信販売、ふるさと納税申込状況にも表れているとの声もあり、効果的な場所での新たな展開を摸索、検討して参ります。

今後は、トヨタ販売店での「やぶや」出張販売、トヨタ販売店のノベルティ商品の開発等を積極化し、トヨタグループ向け販売を強化していきたいと考えております。

今年度は、コロナ禍も落ち着きを見せ全国各地で商談会や即売会の開催が復活してきたことから、これらイベントに積極的に参加し、朝倉山椒の加工品を中心に販路拡大に努めてまいりました。

また、市内道の駅等での販売強化の為、ポップや、品揃えの見直しを行った結果、養父市内での売上は39%増となったほか通信販売商品、ふるさと納税返礼品の充実を図りました。

一方、養父市からの受託業務のうちふるさと納税事務受託部門は年度途中で契約変更を余儀なくされたことに加え、納税件数、納税額が大幅に減少したことから手数料収入が激減し事業計画に大きく齟齬を来すこととなりました。

費用面では、休日出勤を伴うイベント参加への対応として男性社員1名採用、レジスターの各種決済やインボイス制度への対応、事務処理能力向上のためのパソコン更新、電気料金値上げによる経費増等が大きな負担となりました。

以上の結果、売上高は51,995千円、対前期△990千円の減収となりました。

その内訳は、事業売上13,919千円、対前期2,182千円増となりましたが、養父市受託業務は31,133千円、対前期△3,692千円の減少となったことにあります。

要因は、前述のとおりふるさと納税事務受託部門の手数料収入が対前期△3,765千円減少し、1,321千円となったことにあります。

また、販売管理費は42,868千円、対前期3,701千円と大幅増加となりました。

その内訳は、給料手当1,930千円増、旅費交通費は1,081千円増となりましたが、要因はコロナ収束で商談会が復活、前年度は1回(3日間)であったものが、今年度は5回(12日間)開催されたことにあります。消耗品費307千円の要因はエアレジ・インボイス制度対応、パソコン更新に伴うセキュリティソフト代等、水道光熱費は888千円増、減価償却費540千円増などです。

その結果、経常利益399千円、税引後当期利益214千円と大幅な減益決算となりました。

以上のように減収減益決算の要因は、種々ありますが低水準の黒字確保に終わったことは誠に残念であり、第11期は全力を傾注して売上増加を図り繰越損失解消を目指します。

豊中市桜塚商店街の「やぶや」の営業終了で有機野菜の販路が縮小しておりますが、新たな有機栽培農家向け販売支援策を摸索して参ります。

引き続き、行政当局をはじめ関係機関並びに株主のご指導、ご鞭撻を切に要望し第10期の事業報告いたします。

株主及び出資金

(1) 株式の総数

・会社が発行する株式の総数	400株
・発行済株式の総数	400株

(2) 株主の内訳

(単位:千円)

	第10期		増減		本年度末現在	
	人員	出資金	人員	出資金	人員	出資金
400株	1	20,000	0	0	1	20,000
合計	1	20,000	0	0	1	20,000

(3) 株主名簿 (出資者)

氏名又は名称	住所	持株数または出資額
養父市	兵庫県養父市八鹿町八鹿1675	400株

従業員数 (令和5年3月31日現在)

(単位:人)

		社員数
正規職員		4
	うち市内	4
	うち市外	0
パート職員		4
	うち市内	3
	うち市外	1

決 算 報 告 書

(第 10 期)

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

やぶパートナーズ 株式会社

兵庫県養父市八鹿町八鹿1685-2

電話 : 079 - 661 - 9001

貸借対照表

令和 5年 3月31日 現在

やぶパートナーズ 株式会社

(単位： 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	13,176,420	【流動負債】	4,580,329
現金及び預金	6,829,841	買掛金	295,277
売掛金	939,762	未払金	3,087,654
商品	1,936,556	未払法人税等	185,000
未収入金	3,470,261	未払消費税等	864,400
【固定資産】	1,220,655	前受金	45,000
【有形固定資産】	941,805	預り金	100,015
建物附属設備	2	仮受金	2,983
車両運搬具	46,669	負債の部合計	4,580,329
工具器具備品	895,134	純 資 産 の 部	
【投資その他の資産】	278,850	【株主資本】	9,816,746
出資金	230,000	資本金	20,000,000
敷金	40,000	利益剰余金	△10,183,254
預託金	8,850	その他利益剰余金	△10,183,254
		繰越利益剰余金	△10,183,254
		純資産の部合計	9,816,746
資産の部合計	14,397,075	負債及び純資産合計	14,397,075

損 益 計 算 書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月31日

やぶパートナーズ 株式会社

(単位： 円)

科 目	金 額	
【売上高】		
そ の 他 売 上	13,919,090	
養 父 市 委 託 業 務	31,132,503	
兵 庫 県 委 託 業 務	386,364	
受 取 家 賃	2,354,046	
水 道 光 熱 費 収 入	4,203,465	
売 上 高 合 計		51,995,468
【売上原価】		
期 首 商 品 棚 卸 高	1,367,528	
そ の 他 仕 入 高	9,534,610	
合 計	10,902,138	
期 末 商 品 棚 卸 高	1,936,556	
売 上 原 価		8,965,582
売 上 総 利 益 金 額		43,029,886
【販売費及び一般管理費】		
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 合 計		42,867,647
営 業 利 益 金 額		162,239
【営業外収益】		
受 取 利 息	125	
受 取 配 当 金	1,200	
雑 収 入	236,175	
営 業 外 収 益 合 計		237,500
経 常 利 益 金 額		399,739
税 引 前 当 期 純 利 益 金 額		399,739
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		185,262
当 期 純 利 益 金 額		214,477